



新型コロナウイルス感染症拡大予防について…確認とお願い…



新型コロナウイルス感染症拡大予防のための対応について、家庭や地域の皆様におかれましても毎日の手洗いやマスクの着用、手指の消毒や3密を避けるなどの対策を行っていただいていることと思います。学校におきましても、家庭での朝の検温、健康カードの記入、朝の健康観察、手指の消毒、マスクの着用、3密を避けての学習形態の工夫等を続けていますが、国・県内外の感染者数の増加に伴い、引き続きご協力をお願いするとともに、拡大予防の学校・家庭での連携、協力について確認したいと思います。

1. 報告・連絡・相談のお願い

学校の教職員間では、「何か気になることがあったら…」「何か事実が分かったら…」「何か判断に迷うことがあったら…」、とにかく「報・連・相の徹底」を日頃から確認しています。保護者の皆様におかれましても、コロナ感染症関係で、何かありましたら報告や連絡、相談をお願いします。事態がかなり進んでからでは、対応が後手になり適切な対策の時期が遅れてしまう可能性もあります。何かありましたら、ご連絡をお願いいたします。

2. 検温・健康観察の徹底

ご家庭で登校前の検温、健康観察の徹底をお願いします。わずかではありますが、登校前の検温や健康観察カードを忘れてしまう生徒がいます。毎日、忘れることなく検温、健康観察の徹底をしていきたいと思いますので、ご家庭でもご協力をお願いします。

3. マスクの着用…マスクの着用についても引き続き、校内だけでなく、休日など自宅の外に出る時など基本的にマスクの着用をお願いいたします。

4. 手指の消毒・手洗いの励行

登校時の校舎内に入る時の手指の消毒をはじめ、給食前やトイレや特別教室から戻った時など、こまめな手洗いの実施をお願いしています。ハンカチなども忘れずに手洗い・消毒の習慣化を図りましょう。

5. 3密を避ける・相手との距離やマスクなしでの会話や大声などにも注意しましょう。

6. 湿度を保つ…学校でも各教室に加湿器を設置しました。目安として湿度 40 % 以上に保つべきなどの報道もあり、できるだけ教室等でも湿度の保持に努めます。

新型コロナウイルス感染症に関するいじめ防止についても、学校としても重要な課題と考え、あつてはならないこととして全校をあげて取り組みたいと思います。全校集会や学年、毎日の学級での担任からの話など、あらゆる機会に呼びかけ、生徒の皆さんに考えてもらいたいと思っています。全国的な感染拡大を受けて、今後、さらに感染拡大の状況は厳しくなっていくと思われます。学校といたしましても、保護者の皆様と共に乗り越えていきたいと思っていますのでよろしくご協力をお願いします。



※確認・お願い

- 同居しているご家族の方で新型コロナウイルス感染が疑われる場合(濃厚接触者になったりPCR検査を受けることが決ったりした時)は、すみやかに担任までご連絡ください。
生徒はその時点で登校できません。その際は、欠席扱いとは致しません。
- 同居しているご家族で発熱等の方がいる場合は、登校を控え、回復の経過を見てから、登校するようにお願いいたします。その際は欠席扱いとなりません。

小中一貫教育について考える……

○布佐中区3校による小中一貫「ふさカリキュラム」を通して……

11月13日(金)の5.6時間目、3年生の総合的な学習の時間に「ふさカリキュラム」の授業が行われました。「ふさカリキュラム」は布佐中区小中3校で毎年、継続して行われている郷土学習で、小学3年から中学3年まで毎年、年間に4時間、7年間で合計26時間で、小学校では「布佐の自まん見つけ」「布佐の安全・よさ発見」「手賀沼干拓・井上家の思い」「気象学・岡田武松博士の生き方」などの学習が計画されています。中学校では、「知られざる布佐・郷土史探訪」などテーマ毎の学習をします。これらは、いわゆる小中一貫カリキュラムと呼ぶもので、総合的な学習の時間の年間の学習計画に基づいて行われます。本校でも毎年、学年で工夫しながら継続して取り組んでいます。特に、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、実施の方法や時期などの設定に苦慮し、実施についても慎重にすすめてきましたが、先日、12名の地元の語り部講師の皆さんをお招きして直接にお話をうかがうことができました。「布佐の観音堂」・「岡田武松博士」「栄橋」「竹内神社の英文碑」「布佐の洪水」「利根川の歴史」「布佐の歴史」の各テーマについて選び、事前に学習したことを踏まえて、当日は、講師の先生の写真や文書などの貴重な資料を使つての講話を聴き、生徒からの質問にも答えてもらいながら、3密を避けながら有意義な学習に取り組むことができました。



布佐という町の歴史や文化などについて小中を通して学習することは、これから大人になって、社会に出ていく時に、自分や自分を支えてくれる愛する郷土や郷土愛、そして郷土への誇りを持っているということは、その人にとって大変大切なことと考えています。本校としても、小学校での取り組みを受けて、小中で一貫したカリキュラムを大切にしたいと思っています。このように、一貫したカリキュラムで小中をつなぐことも、いわゆる「小中一貫教育」といえます。

○「我孫子市の学校のあり方についてのアンケート」について

12月中に我孫子市教育委員会より我孫子市の学校のあり方についてのアンケートの実施が予定されています。近日中に、お子様を通じて保護者の皆様へアンケートが配付されます。詳しくは、実際のアンケートをよくお読みいただき回答をお願いいたしますが、事前の説明によりますと、これからの市内の児童・生徒数の推移をもとに、布佐地区でも学校の適正規模についての基準に基づいた学校施設のあり方について検討していくためのものとなっています。その中で、「施設一体型」の「小中一貫校」の設置についての質問があります。通常、「施設一体型小中一貫校」とは、小学校と中学校が同一の校舎・校地を利用する学校の形態のことで、全国的にも増えてきている状況があります。これは、上記の学習内容で小中をつなぐ従来市内で進められているものではなく、小学1年生から中学3年生までが基本的に同じ校舎で学びます。(学校によっては1年生から9年生と義務教育9年間を通した学年で呼んでいる学校もあります。)近日中に我孫子市教育委員会からアンケート用紙が配付されますので、回答の上、お子様を通じて提出をお願いいたします。これからの取り組みの大切な基礎資料となると思われます。よろしくお願ひいたします。

○「義務教育学校」と「小中一貫校」の違いは……

全国的に見ると、「小中一貫校」という呼び名の学校とは別に、「義務教育学校」と呼ばれる学校があります。一般的には、どちらも小学校と中学校の「区切り」を減らし、義務教育期間である9年間の学習をトータルで考えられるように創設された仕組みとされています。

2つの大きな違いと言われているのは、「小中一貫校」が小学校・中学校にそれぞれ校長や教職員組織が別々に立てられているのに対し、義務教育学校は小学校・中学校通して一人の校長、一つの組織となっていること。これにより義務教育学校の学年制を「6・3」ではなく、「5・4」や「4・3・2」という自由なまとまりで考えやすく、早い段階からの先を見据えた学習が取り入れやすくなっていると言われています。

○新しい学習指導要領……カリキュラム・マネジメントの視点からの一貫教育

小学校では、すでに新しい学習指導要領が今年度から実施されています。小3、4年で週1時間の外国語活動の時間、小5、6年では週2時間の外国語の時間やプログラミング学習などの学習が本格実施と

なっています。中学校でも、来年度の令和3年4月から新しい学習指導要領が本格的に実施となります。すでに先行実施として、道徳が教科化され教科書も使用しています。「主体的・対話的な深い学び」をキーワードに、新しく教科書も変わります。我孫子では、生徒1人に1台のタブレットの導入も予定されています。分かる授業の実践を土台に 育成すべき資質・能力の3つの柱である「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の養成が目的とされています。小中一貫教育という観点から見ると、小学校で学習する内容をしっかりと身に付けた新入生が、中学校の3年間をそれぞれの年間指導計画にそってしっかりと学習することで、もともと各教科の学習内容は系統的に組み立てられていて、各学年ともつながっています。そういう意味で、小学校から各学年でしっかりと学習を積み重ねていくということは、すでに小中で一貫した学習をおこなっている、ということになります。中学校においては、「主体的」で「対話的」な「深い学び」を各教科で横断的に取り組むことが大切になります。例えば、子どもの「筋道を立てた論理的な思考力」の育成を図るという目的を、各教科の学習の中で、どのような内容で、どのように取り組むかを考え、繋がっていくことが大切だと考えます。コロナ禍にあって今年度に修了すべき課題に必死に取り組んでいる現状ではありますが、来年度からの新しい学習に向けての取り組みも始まっています。他に、生徒数の減少に伴う部活動のあり方(部活動数)などは来年度の部員の在籍状況をみながら対応が必要になってくる場合も想定されます。

今後、学校としても小中一貫教育の推進など、教育活動全般について、保護者や地域の皆様とともに、子どもたちの豊かで充実した学びをすすめていきたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひいたします。

※学校評価のための「保護者・生徒アンケート」の実施のお願い

今年度の学校の教育活動について、保護者の方の視点から見ていただき、各項目について評価していただく「保護者アンケート」を別紙(11/30日配付)実施いたします。今年度は新型コロナウイルス感染症の流行もあり、各項目については見直しを図り、例年にはないものや付け足したものなど小中でも調整しながら、内容を若干変更しています。また、地域の皆様へのアンケートは今年度は実施しないこととしました。生徒と保護者の皆様に対してアンケートを実施し、来年度の教育課程の編成などの学校運営にいかしていきたいと思ひます。師走を迎えて大変お忙しい中ではありますが、忌憚のないご意見やご要望等も記入していただければ大変ありがたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

○学校評価のための「保護者アンケート」

・配付 12月2日(水) (お子様を通じて配付させていただきます) ・回収12月23日(水) 〆切

PTAより・・・さざなみコーナー・・・ PTA本部役員及び委員の選考委員会から

布佐中学校PTAは、今年度から役員選考委員会を発足して、PTA本部役員等の選考を進めることになっています。それまでは、本部役員や各委員は、1年の任期限りで交替し、選考は入学式の時に出席している保護者だけで体育館内で決定するというシステムでしたが、2年間の検討期間を経て、昨年度末に選考方法の改定を決定しました。改定後は、選考委員会から今回のように、広く全保護者の方々(現6年生の保護者の方含む)に選出についての文書をお配り、原則的に立候補により決定していくこととなりました。今回は、その改定後はじめての選考となります。本部役員や学年委員への立候補届に是非ともお引き受けくださる方は、表に○をつけて提出してください。(複数回答可となっています)

尚、提出期限が12月15日(火)までとなっていますのでお子様を通じて担任まで提出をお願いします。

ぜひとも子どもたちのためにご協力を願ひいたします。

令和3年度PTA役員・委員 立候補届 新〇年生用					
本 部 役 員					委員
会長	副会長	書記	会計	会計監査	学年

○進路希望の実現に向けて……3年生の面接練習を校長室で行っています。……ガンバレ3年生!

実力テストも毎月のように行われ、自分の希望の進路選択の実現に向けて、3年生全員、頑張っています。校長室でも、昼休みと放課後を利用して、面接の練習をしています。「将来の夢や希望を聞かせてください。」「志望の動機・理由は何ですか?」「自分の長所と短所はどのようなところだと思いますか?」など次々と質問します。時には、「今の総理大臣の名前は何ですか?」「最近印象に残っているニュースとその理由は?」など時事的な質問もあります。最後には必ず「自己PRを1分間でお願いします」と言います。1分間は話してみると意外に長く、途中で終了してしまうことも多いです。しかし、すべての3年生に感じるのは、一生懸命に自分の力で面接に向かおうとしている真剣な態度です。「何度か練習を積み重ねて自信をもって頑張ってください。」と励ますこともあります。逆に3年生の真剣な態度に感心することも多く、是非とも希望の実現に向けて頑張ってもらいたいと応援する気持ちがこみ上げてきます。

生徒会役員・委員長のみなさん……よろしくお願いします……

10月29日(木)に旧生徒会本部役員・委員長から生徒会役員・委員長へその職責を全校集会の場で引き継ぐための集会が実施されました。旧本部役員や委員長の皆さんの今までの活動に対して全校で感謝の気持ちを伝えるとともに新本部役員や委員長の皆さんへは、感謝と期待の気持ちが伝えられる集会となりました。新本部役員と委員長の皆さんをご紹介します。どうぞよろしくお願いします。

- ・生徒会 会長 寶 春香さん
- 執行部2年 大坪 咲月さん 藤川 幹太さん
- 執行部1年 角村 尚徹さん 島田 凜さん
- ・生活整美委員長 徳田 智哉さん ・図書委員長 石井 陽向さん
- ・歌声委員長 伊藤 獅優さん ・保健委員長 鈴木 そよさん
- ・放送委員長 前田 有音さん ・給食委員長 竹本 大夢さん



12月の表彰 ……美術・バスケットボール……

- 国土緑化運動ポスター原画コンクール
 - ・佳作 1年 枝澤 青輝さん 3年 千葉 望さん
- ドコモ未来ミュージアム絵画コンクール
 - ・入選 1年 佐藤 夢姫さん
- ちばジュニア強化指定選手認定 バスケットボールの部
 - ・1年 森田 悠誠さん
 - ・2年 佐野 竜渉さん 前田 駿さん 川村 慎之介さん 柴崎 大芽さん



11月号で紹介した3年及川夏音さんの防犯ポスター

○12月・1月の予定

12/1日	火	委員会 I 生徒活動優先日	1/ 6日	水	3学期始業式 避難訓練 ノー活動デー
3日	木	ノー活動デー	8日	金	3年生実力テスト⑥
7日	月	委員会 II 生徒活動優先日	14日	木	ノー活動デー
8日	火	2学期末保護者会	21日	木	ノー活動デー
10日	木	職員会議 ノー活動デー	22日	金	1年磐梯山噴火記念館長佐藤先生出前授業
11日	金	学校評議員会議 2年生ふさカリキュラム講話	26日	火	ノー活動デー 職員会議
17日	木	ノー活動デー	28日	木	3年生第3回定期テスト(英数国)
18日	金	2年生「ふさカリキュラム」史跡めぐり	29日	金	“(理社技家) 新入生保護者説明会
24日	木	2学期終業式			